

審査基準

区分	評価項目	評価基準	配点	
1	業務の実施体制	確実に業務を遂行できる人員配置がされているか。	【2点】	
		管理責任者は業務の経験が豊富か。	【3点】	
2	業務の実績	本業務と同種又は類似の業務の受託実績を有しているか。	【5点】	
3	価格	積算根拠が明確に示され、他者と比較し、安価であるか。		
4	企画提案	独自提案	提案者の強みを活かし、仕様書の内容に加え、当市に有益な提案があるか。	【5点】
		業務内容の理解度	本業務の趣旨を理解し、具体的かつ実効性がある提案がなされているか。	【5点】
		システムの内容	システムの汎用性、優れたUI・UXを有しているかなど、システムの導入が本市のデマンド交通の利便性向上に寄与する内容となっているか。	【20点】
		課題解決へ向けた運用支援	本市の地域特性、現在の地域公共交通の課題等を踏まえて、その解決へ向けた運用支援のスキームが確立されているか。	【10点】
5	プレゼンテーション	プレゼンテーションが解り易く、説得力があり、また質疑応答において適正かつ的確に対応しているか。	【10点】	
合 計				